学校番号	1014

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英会話演習	2	2	Speaking Essentials 2

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語を使って会話や発表をするための演習である。
音読や会話練習、スピーチ、歌など、様々な形態の発話を学ぶ。
発音やイントネーションだけでなく、表現など深く勉強する。
積極的な発言と参加が求められる。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。学習した単語や文法を聞き分けることができる。 ・初めて聞く内容でも、ゆっくりはっきりと話されれば、概要を理解することができる。	・言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。英語の文を読み、内容を理解して楽しむことができる。 ・難しい部分は辞書を使って意味を確認しながら、時間をかけて精読し、全体の趣旨を理解することができる。	・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。単純な英会話の技術を身につけ、臆せず使用することができる。 ・教科書本文に関する問いに、適切な英語で答えることができる。	・自分の考えを簡単な英文で伝えることができる。人前で英語を話すことに抵抗を感じず、学んだ表現を用いて発表することができる。 ・既習の表現を使ってクラス内でプレゼンテーションをすることができる。	・自分のことや身近なトピックについて、既習の表現を活用して書くことができる。筋道を立てた分かりやすい文で、まとまりのある段落を１～２つ書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・覚えた英単語の使用方法を理解し、活用できている。 ・英語で書かれた文を読み取り、内容を理解している。また、既習の表現を活用し、英文を組み立てることができる。	・授業中に発話される英語の指示を理解し、それに対応することができる。英語の質問に対して、英語で答えることができる。 ・様々な議題について、英語を用いて表現することができる。	・授業中に積極的な質問や意見を発信し、コミュニケーションを取ることができる。また、教師の発言や指示をしっかりと聞くことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	音読	聞くこと	a: 指示を聞いて、発話練習の概要を理解することができる。 b: 指示されたとおりに課題文を読み解くことができる。 c: 積極的に質問をするなどして、指示を理解しようとする。	発表
		読むこと	a: 課題文を読んで理解することができる。 b: 課題文を読んで、自分で発表方法を考えることができる。 c: 積極的に課題文の発表方法を工夫することができる。	発表
		話すこと （やりとり）	a: 課題文を、相手に伝わるように表現して読むことができる。 b: 課題文を、どのように表現して読むか工夫することができる。 c: 積極的に、課題文を相手に伝えようとする。	発表
		書くこと	a: 課題文のテーマについて自分の考えを書くことができる。 b: 課題文のテーマについて既知の文法を用いて書くことができる。 c: 積極的に、自分の考えを書こうとする。	レポート
	中間考査			
	会話	聞くこと	a: 指示を聞いて、会話練習の概要を理解することができる。 b: 指示されたとおりに会話文を読み解くことができる。 c: 積極的に質問をするなどして、会話を理解しようとする。	発表
		読むこと	a: 会話文を読んで理解することができる。 b: 会話文を読んで、自分で会話の表現を考えることができる。 c: 積極的に会話方法を工夫することができる。	発表
		話すこと （やりとり）	a: 会話文を、相手に伝わるように表現して読むことができる。 b: 会話文を、どのように表現して読むか工夫することができる。 c: 積極的に、会話文を相手に伝えようとする。	発表
		書くこと	a: 会話文のテーマについて自分の考えを書くことができる。 b: 会話文のテーマについて既知の文法を用いて書くことができる。 c: 積極的に、自分の考えを書こうとする。	レポート
	期末考査			
後期	暗唱	聞くこと	a: 指示を聞いて、暗唱課題の概要を理解することができる。 b: 指示されたとおりに課題文を読み解くことができる。 c: 積極的に質問をするなどして、指示を理解しようとする。	発表
		読むこと	a: 課題文を読んで理解することができる。 b: 課題文を読んで、自分で発表方法を考えることができる。 c: 積極的に課題文を暗唱しようとする。	発表
		話すこと （やりとり）	a: 課題文を、相手に伝わるように表現して読むことができる。 b: 課題文を、どのように表現して読むか工夫することができる。 c: 積極的に、課題文を相手に伝えようとする。	発表
		書くこと	a: 課題文のテーマについて自分の考えを書くことができる。 b: 課題文のテーマについて既知の文法を用いて書くことができる。 c: 積極的に、自分の考えを書こうとする。	レポート
	中間考査			
	歌	聞くこと	a: 指示を聞いて、歌詞の概要を理解することができる。 b: 指示されたとおりに歌詞を読み解くことができる。 c: 積極的に質問をするなどして、歌詞を理解しようとする。	発表
		読むこと	a: 歌詞を読んで理解することができる。 b: 歌詞を読んで、自分で歌の表現を考えることができる。 c: 積極的に歌唱方法を工夫することができる。	発表
		話すこと （やりとり）	a: 歌詞を、相手に伝わるように表現して歌うことができる。 b: 歌詞を、どのように表現して歌うか工夫することができる。 c: 積極的に、歌詞を相手に伝えようとする。	発表
		書くこと	a: 歌詞のテーマについて自分の考えを書くことができる。 b: 歌詞のテーマについて既知の文法を用いて書くことができる。 c: 積極的に、自分の考えを書こうとする。	レポート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度